

小児ネフローゼ症候群における高眼圧症とネフローゼ症候群の管理に関する研究

1. 研究の対象

①2019年4月1日～2020年3月31日に、小児特発性ネフローゼ症候群のために当科を受診された方（発症年齢15歳以下）

②小児特発性ネフローゼ症候群の治療中に、高眼圧症に対して多剤による治療を受けたことがある方（発症年齢15歳以下）

2. 研究目的・方法

目的：高眼圧症を合併した小児特発性ネフローゼ症候群患者の治療方法についての評価

方法：ネフローゼ症候群患者の診療録から得られた病歴、治療歴等を収集し、高眼圧症を合併した患者の治療内容について解析を行います。

研究期間：倫理委員会承認日から2022年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況 等

4. 外部への試料・情報の提供

研究主管施設（高知大学）へのデータの提供は、個人が特定できない状態でEメールまたはFAXを用いて行います。対応表は、当科の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

鳥取県立中央病院 宇都宮 靖

鳥取大学医学部 岡田 晋一

鳥取大学医学部 北本 晃一

山陰労災病院 林 篤

国立病院機構 米子医療センター 林原 博

松江赤十字病院 堀江 昭好

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 塚原 宏一

倉敷中央病院 綾 邦彦

国立病院機構岡山医療センター 清水 順也

岡山済生会総合病院 田中 弘之

岡山赤十字病院 宮井 貴之

福山市民病院 安井 雅人

県立広島病院 大田 敏之

県立広島病院 藤井 寛

岩国市医療センター医師会病院 福田 雅通
山口大学大学院医学系研究科 水谷 誠
山口県立総合医療センター 白石 昌弘
徳島大学大学院医歯薬学研究部 香美 祥二
徳島大学大学院医歯薬学研究部 近藤 秀治
徳島大学大学院医歯薬学研究部 漆原 真樹
香川県立中央病院 伊藤 滋
高松赤十字病院 清水 真樹
宇和島市立宇和島病院 林 正俊
宇和島市立宇和島病院 長谷 幸治
愛媛県立新居浜病院 手塚 優子
松山赤十字病院 高岩 正典

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：高知県南国市岡豊町小蓮

電話：088-866-5811（代表）

高知大学医学部小児思春期医学 石原 正行

研究代表者：

高知大学医学部小児思春期医学 石原 正行

-----以上